

「家族でできる省エネの方法」の学習活動・内容

8. 省エネルギー 家族でできる省エネの方法

毎日の生活の中で、大切なエネルギーを使わないよう心がけることを省エネルギー（省エネ）といいます。一人ひとりの小さな省エネの積み重ねが、大切なエネルギー資源を守る大きな力になります。

自然、家族や家族にできることを考えてみましょう。省エネを見て、あなたや家族で守っていることに大きな力をつけましょう。

水とガスの節約法を調べよう

●シャワーの湯を流したままにしていないか
 ●洗面水の再利用
 ●洗濯物のまとめ洗い
 ●洗濯機の乾燥機能を使わない
 ●冷蔵庫の温度設定
 ●冷蔵庫の扉を開けっぱなしにしない
 ●冷蔵庫の掃除
 ●エアコンの温度設定
 ●エアコンのフィルター掃除
 ●エアコンの室外機掃除
 ●エアコンの室外機を直射日光や直射雨に当たらないようにする
 ●エアコンの室外機を風通しの悪い場所に設置しない
 ●エアコンの室外機を定期的に点検する

子どもへの指示 1
 右の絵を見て、あなたや家族で守っていることに大きな力をつけましょう。

プリントを読み、 がついたかどうか、挙手をさせながら聞いていく。
 そのほかに省エネをしている人？ と聞き、発表させる。

子どもへの指示 2
 今後、家族で実行できそうな省エネ法を、 で囲みなさい。

同様に、何に がついたか、挙手をさせる。

「水とガスの節約法を調べよう」を読む。

子どもへの発問 2
 家族で水とガスの節約をどのくらいしていると思いますか。

「シャワーの湯を流したままにしているか」「間隔をあけずに入浴しているか」「洗濯物をまとめ洗いしているか」について、家ではどのくらい節約しているか、おおまかに予測させ、発表させる。

チェック

書かれている以外の省エネを聞く
 普段の生活の中で行っている省エネは、家族によって差がある。絵の中の10項目以外に、家族で行っていることも聞き出し、共有の省エネ情報にする。

家庭用機器の省エネ対策例
 「資料15 家庭用機器の使い方による省エネ効果」(P47) 参照。

授業発展 省エネを体験
 一週間程度期間を区切って、 をつけた省エネを家族で行い、結果を発表させる。

授業発展 いくら節約できるか計算
 家族で行う省エネで、いくら節約できるかを計算する。

省エネの効果
 「資料14 家庭からの二酸化炭素の排出係数」(P46)、「資料17 省エネ法とそれにより節約できる金額」(P48) 参照。